

様式第9号(第5条関係)

(表)



2025年4月10日

諏訪市議会議長 様

グループ名 無所属
経理責任者名 井上 登
議 員 名 井上 登

令和6年度政務活動費収支報告について

諏訪市議会政務活動費の交付に関する条例第11条第1項の規定に基づき、別紙のとおり 令和6 年度政務活動費収支報告書を提出します。

(裏)

令和6年度政務活動費収支報告書

1 収 入

政務活動費 120,000 円(①)

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	左のうち、政務 活動費対象額	備 考
調 査 研 究 費			
研 修 費			
広 報 費 ・ 広 聴 費	180,774	120,000	議会報告 印刷代 91,300 新聞折込代 89,474
要 請 ・ 陳 情 活 動 費			
会 議 費			
資 料 作 成 費			
資 料 購 入 費			
人 件 費 ・ 事 務 所 費			
合 計	180,774	(②) 120,000	

3 残 額(①－②) 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を掲載する。

領 収 証

No. _____

日本共産党 諏訪市議会 様

2024 年 11 月 29 日

金 額

千	百	拾	万	千	百	拾	円
		4	4	5	6	5	0

上記の金額を領収致しました 但 9月議会報告

収入印紙

--

係 印

--

デザイン・一般印刷・書籍印刷

みずべ 企 画

〒393-0044 長野県下諏訪町湖畔5698
TEL 0266-28-0380
FAX 0266-28-0320

登録番号:T3810161012121

領 収 証

No. _____

日本共産党 諏訪市議会 様

2025 年 3 月 31 日

金 額

千	百	拾	万	千	百	拾	円
		4	4	5	6	5	0

上記の金額を領収致しました 但 12月議会報告

収入印紙

--

係 印

--

デザイン・一般印刷・書籍印刷

みずべ 企 画

〒393-0044 長野県下諏訪町湖畔5698
TEL 0266-28-0380
FAX 0266-28-0320

登録番号:T3810161012121

領収証

No.

日本共産党 諏訪市義団 様

2024年 11 月 29 日

金額

7 4 4 7 3 7

但 ☒ 10/7 9月議会報告会代
☐ 飲食料品等(軽減税率対象)

上記正に領収いたしました

内

8%(税込・税抜)金額 消費税額等

/

〒392-0022 長野県諏訪市高島3-1323-1

長野日報販売株式会社

PR折込

代表取締役 佐久 秀幸

10%(税込・税抜)金額 消費税額等

40,670 / 4,067

現金・カード・()

HISAGO #779

登録番号 T3100001023887

領収証

No.

日本共産党 諏訪市義団 様

2025年 12 月 31 日

金額

7 4 4 7 3 7

但 ☒ 1/26 12月議会報告会代
☐ 飲食料品等(軽減税率対象)

上記正に領収いたしました

内

8%(税込・税抜)金額 消費税額等

/

〒392-0022 長野県諏訪市高島3-1323-1

長野日報販売株式会社

PR折込

代表取締役 佐久 秀幸

10%(税込・税抜)金額 消費税額等

40,670 / 4,067

現金・カード・()

HISAGO #779

登録番号 T3100001023887

こんにちは
9月議会報告です
日本共産党諏訪市議団



議員名 態度が 分かれた議案	伊藤浩平	牛山正	藤森靖明	吉澤美樹郎	小山博子	牛山実弦	近藤一美	岩波万佐巳	高木智子	藤森綾子	森山博美	小泉正幸	井上登	大津学
認定第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
請願第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
陳情第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
陳情第15号	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○

委員長報告に対しての態度 ○ … 賛成 × … 反対 退 … 退席

令和6年度9月定例会は、8月27日から9月18日までの23日間開かれ、市提出議案は報告2件、同意2件、諮問1件、認定6件、議案9件、計20件が審議されました。そのうち認定6件と議案3件は令和5年度決算に関するものです。

党議員は決算のうち認定第1号（令和5年度一般会計歳入歳出決算認定について）について反対しました。反対討論では、大津議員が①文化センター大規模改修工事の基本設計業務と関連

6月議会から継続審査となっていた請願第1号（今年4月に引き下げられた訪問介護の報酬について引き下げの撤回と引き上げの再改定を早急に行うことを求めるもの）は、大津議員が、命にかかわる問題であるため早急な対処を求めて採択を主張しましたが、「国の動向をみる」との意見に押し切られ、再び継続審査となりました。



大規模改修工事が予定される諏訪市文化センター

事業が含まれ市民の理解が十分ではない②市内経済活性化プレミアム付飲食券の売れ残り未使用が多額③マイナンバーカード利用が少ない④資金運用より福祉を⑤保育士不足⑥会計年度任用職員が多いことを指摘しました。また、市民第一の小泉正幸議員が文化センター大規模改修について、将来にツケを回すことになるなどとして批判しました。

採決の結果、賛成多数で認定されました。その他の議案は全会一致で可決または認定されました。

陳情第15号（現行の健康保険証の存続を求めるもの）は、総務産業委員会では4対2で採択されました。本会議では井上議員が健康保険証廃止の延期や中止を求める声が圧倒していること、いまだにトラブルがあること、利用率が低いことを指摘して賛成討論を行いました。採決では7対7の可否同数となり、議長裁決で不採択となりました。



陳情第14号（国の責任ですべてのケア労働者の賃上げや人員増を求めるもの）は、大津議員が、請願第1号と同様に命にかかわる問題であり、この間の医療と介護の切り捨てという国策が招いた事態であるため国の責任で対処するのは当然だと採択を主張しましたが、党議員以外の賛成で趣旨採択となりました。



女子差別撤廃条約選択議定書の批准で1999年に採択され、現在条約締結国189ヶ国中115ヶ国が批准しています。日本は1985年に条約を締結して39年がたちましたが、未だ批准していません。批准されると女性の権利に関する司法判断に国際基準が反映されやすくなります。無所属の岩波万佐巳議員によって意見書提出の議員議案が提出され、全会一致で可決されました。



9月定例会一般質問 井上登議員

●会計年度任用職員について



井上 地方公務員の非正規化が進み、官制ワーキングプアが問題となっている。会計年度任用職員は女性が多く、男女賃金格差の是正、ジェンダー平等の観点でも問題が浮き彫りになっているが認識は、

市長 諏訪市においては、官制ワーキングプア、男女の賃金格差はない。

井上 国は勤勉手当として予算を計上し、今年度から適切に支給すべきものとして、支給しないのは問題では。

総務部長 人事評価度の整理、また近隣市町村との均衡を図る等を勘案した。

井上 勤務時間の設定について、パートタイム会計年度任用職員として位置付けること自体を目的として勤務時間をフルタイムより僅かに短く設定しているのでは。年収は。



総務部長 勤務時間は常勤職員が週38.75時間、会計年度任用職員は29時間の設定をしている。年収は、常勤の40%程度である。

●街路樹について

井上 枝葉を小さく切られ、ぶつ切り状

態の街路樹を見かける事がある。強剪定(バッサリ切る)の理由と、樹木の反応は。

建設部長 樹木の樹高を抑える必要があるときなど道路施策に影響がある場合など状況に応じて剪定している。一方、樹木のサイズや形状が変わりその地域の景観を損ねる可能性や樹木が弱体化することもある。

井上 街路樹の管理には、経験と知識が必要だが、職員体制や育成は。

建設部長 会計年度任用職員で実施している。多くの職員は専門的な知識、資格は有しておらず、適切な剪定技術、病害虫の診断と対策、土壌管理など、知識やスキルを身に付けることが必要と考えている。

井上 リスク管理など点検の状況は。

建設部長 各公園、緑地の管理作業や点検の際に、樹木の状態についても確認しており、異常が確認された場合には専門業者への委託や、樹木医に診断を依頼するなどの対応をしている。

井上 鳥の糞対策は。

建設部長 鳥が集まりにくい種類の植物を植えることも一つの方法。



9月定例会一般質問 大津学議員



●戦争と平和について

大津 非核平和宣言都市として改めて市長の平和に対する思いを聞きたい。

市長 今現在、戦争や紛争が絶えない現実がある。紛争を武力で解決するのではなく、相互理解の上に解決策を見出す努力がなくてはならない。国家間においても外交において相互理解が深まり、戦争に至らない努力を期待したい。終戦から79年、我が国の深い反省の下に現在目指している平和国家への歩みが続けるためにも、当時の記憶を風化させることなく、二度と悲しい歴史を繰り返さないためにも、次の世代を担う子供たちへの平和教育は最も重要。今後も、各種平和施策に取り組みとともに、こうした平和教育を重点にした平和行政を継続して推進していく。

大津 平和の問題でも、ただ知識を得るだけではなく、知識をもとに自分の考えを持ち、それを表現し、それが運動を生み出し、実現していく、という力をつけること、そうやって民主主義社会は作られることを知ることが大事。そのためにもまずは自分の意見を持ち、表現すること、身を付けなければならぬ。教育現場でどのくらい行われているか。

教育長 主権者教育については教育大綱を踏まえ、学校教育計画「あいプラン」において、「児童生徒が自ら判断し行動する機会の拡充」を重点的な取組の一つとして、教育活動を進めている。

●マイナ保険証について

大津 12月2日以降は。

市民環境部長 マイナナンバーカードを持っていない方やマイナ保険証の利用登録をしていない場合は、お手元の保険証を有効期限まで使える。マイナ保険証を持っていない方が、国民健康保険証を紛失した場合や新たに国民健康保険に加入した場合は、「資格確認書」を交付する。

大津 「資格確認書」の手続き、使い方は。

市民環境部長 マイナ保険証を持っていない国民健康保険加入者には「資格確認書」を令和7年7月中に郵送で送る予定。当面はプッシュ型(申請不要)で交付していく。「資格確認書」は、保険証の代わりに医療機関等に提示することで、これまでどおり保険診療が受けられる。

大津 後期高齢者医療制度は。

市民環境部長 国民健康保険と同様。



こんにちは
12月議会報告です
日本共産党諏訪市議団



議員名	伊藤浩平	牛山正	藤森靖明	吉澤美樹郎	小山博子	牛山実弦	近藤一美	岩波万佐巳	高木智子	藤森綾子	森山博美	小泉正幸	井上登	大津学
態度が 分かれた議案														
請願第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×

委員長報告に対する態度 ○ … 賛成 × … 反対 退 … 退席



党議員は請願第1号が社会文教委員会にて趣旨採択となったことに対し、本会議で反対しました。趣旨採択となりました。委員長の報告に賛成が多数となり、趣旨採択となりました。

令和6年度12月定例会は、11月26日から12月12日までの17日間開かれました。市提出議案は報告3件、同意2件、承認1件、議案7件、計13件が審議されました。継続審査となっていた請願1件と、陳情1件も審査されました。陳情はもう一件受け付けられていましたが、諏訪市議会では6月も9月も提出されたもののため、先例により審査されませんでした。議員議案は刑法の改正に伴う条例の字句改正1件と、陳情第17号の可決に伴う意見書の提出

請願第1号は4月に引き下げられた訪問介護の報酬を早急に引き上げることを求めるもので、6月議会に提出され、他の5市町村では採択または趣旨採択となったものでしたが、諏訪市議会では6月も9月も継続審査となっていました。その理由は国の動きを見守りたいとのことでしたが、この間、目に見える動きがあった訳ではないのに、今回は社会文教委員会でも可決同数に伴う委員長裁決して趣旨採択となりました。本会議では大津議員が、継続審査の間に訪問介護の事業者の倒産が過去最多になり、報酬引き下げの影響が濃いと思われ、命の問題、人間の尊厳の問題であり、採択して「早急に引き上げるべきだ」との意見書を国に上げるべきだと討論しましたが、委員長報告に賛成が多数となり、趣旨採択となりました。

陳情第17号は国民健康保険（国保）財政への国庫負担の増額を求めるもので、「国保は低所得者が多く、保険料に事業主負担がないため、相当額の国庫負担により、保険料の他の健康保険とのアンバランスを極力是正すべき」という国保スタート時の国の諮問機関の勧告に反していること、他の健康保険にはない子どもにかかる均等割も子育て支援に反することに合意が形成され、全会一致で採択され、国に意見書が上げられました。

請願第1号は4月に引き下げられた訪問介護の報酬を早急に引き上げることを求めるもので、6月議会に提出され、他の5市町村では採択または趣旨採択となったものでしたが、諏訪市議会では6月も9月も継続審査となっていました。その理由は国の動きを見守りたいとのことでしたが、この間、目に見える動きがあった訳ではないのに、今回は社会文教委員会でも可決同数に伴う委員長裁決して趣旨採択となりました。本会議では大津議員が、継続審査の間に訪問介護の事業者の倒産が過去最多になり、報酬引き下げの影響が濃いと思われ、命の問題、人間の尊厳の問題であり、採択して「早急に引き上げるべきだ」との意見書を国に上げるべきだと討論しましたが、委員長報告に賛成が多数となり、趣旨採択となりました。



12月定例会一般質問
大津学議員

●選挙と民主主義について



大津 戦後、日本国憲法が公布・施行されて、日本は国民主権の民主主義国となった。しかし、完全な民主主義国は日本を含め世界の8%以下で、権威主義国家が約4割で増加傾向だという。日本も報道の自由度ランキングは70位前後で、政治への関心も低く、選挙の投票率が低下傾向。女性議員の割合も世界の低位。このところの選挙では公営掲示板やSNSや選挙運動などで、民主主義のプロセスの問題も発生している。民主主義は大変な局面を迎えていると思う。日本の民主主義の現状やあるべき姿について市長の認識は。また、民主主義を進めるために、市長はどうしていきたいか。



市長 主権在民の思想を具現化した形態が民主主義であり、これを選択しているという価値と原点を見つめなおすことが大切。選挙、投票は、民主主義の根幹をなす権利であるが、責任も伴う。情報を選択する責任も個人に委ねられており、教育分野と共にネットリテラシーなどの周知、啓発も一層重要になる。真の民主主義を実現するためには、市民が自らの選択に責任を持つ一方、政治家は透明性のある説明責任を果たし、信頼を得るよう不断に努力しなければならない。民主主義の根幹を大切に、市民との対話、相互理解

に努め、議員とともに諏訪市政を民主的に推進していきたい。



大津 来年7月から上諏訪地区の4つの投票所で18時までの投票終了時刻繰り上げが予定されている。これは20時まで投票できるほかの市民に比べて権利を制限することになるが、繰り上げされる投票所の有権者の投票する権利が奪われることのないような配慮はできないか。

総務部長 平成9年の法改正で投票率の向上のために2時間繰り下げを行っていたが、その後目的が達成されているとはいえない。期日前投票が平成15年から導入され、過去5回の選挙では投票者の約半数が期日前に投票している。共通投票所を設置するには、重複投票を適正に管理するため、紙の選挙人名簿をオンラインの受付システムに切り替える必要があり、システム導入費用が大きな課題で、現状では難しい。今回上諏訪地区の4つの投票所の投票終了時刻の繰上げと併せてすわつチャオに期日前投票所を増設するので、有権者に対する影響を極力少なくし、投票機会の拡充を図れると期待している。大津 学校でも情報の真偽を見抜く能力を鍛える教育が必要。また、理性的に議論・討論をすることもあるべき民主主義のプロセス。このようなことはどれくらい行っているか。

教育次長 ネット時代の今だからこそ知識の結晶である「本」から、理解力、（うらへつづく）

(おもてからのつづき)

想像力、思考力などを育むことが大切。情報モラル教育を進めながら、確かな情報収集・発信能力を身に付け、IT社会に対応できる子どもの育成に取り組んでいる。様々な活動からそれぞれが導き出した自らの答えを持ち、意見を述べて話し合う、そして、お互いを尊重しながら議論をし、意見を集約して目的に向かって協働していくことが、民主主義の学びに繋がるものと考えている。

●PFAS(有機フッ素化合物)について

大津 PFASの一部は半導体製造や泡消火剤など幅広く使われてきたが、分解しにくく、発癌性が疑われている。日本各地で水道水の汚染が明らかになっていて、県内でも検出されている。人体への影響の認識は。

市民環境部長 健康影響の因果関係は現時点で明らかになっていない。環境省から発信される情報を注視しているところ。大津 使用状況の把握や産業廃棄物の扱いの調査は。



市民環境部長 市営駐車場、諏訪広域消防とも市内において泡消火薬剤は使用していない。県によると、精密工業も産業廃棄物も、現在PFASに関する調査は実施しておらず、今後の調査予定もない。大津 水道水の検査は。

水道局長 本年8月に全ての水源の水質検査を実施し、暫定目標値以下である事を確認した。水道水の安全性に問題はない。検査結果は市ホームページに掲載している。今後の検査は、現時点では未定。

12月定例会一般質問

井上登議員



●高齢者等ごみ出し支援事業について

井上 都道府県別の世帯数の将来推計では長野県は2050年に全世帯の37.3%が一人暮らしになり、このうち65歳以上の独居が20.4%を占めるとされている。当市の現状と課題は。

市長 高齢者の単身世帯は年々増加し、2000年からの20年間で1.56世帯増えた。孤独や孤立を生まないよう地域での社会参加・交流促進や、見守り合う地域共生社会の推進が喫緊の課題となっている。

井上 諏訪市では令和3年度より家庭系燃やすごみの有料化に伴いごみ出し支援を行っているが現状は。



市民環境部長 現在、「高齢者等家庭ごみ収集支援事業」は毎週木曜日の午前中に対象者宅を回り、玄関先に出されている燃やすごみ及び資源物を回収している。利用状況は令和3年度から累計で8件、現在は6件となっている。

井上 介護度、障害の程度など要綱が厳しすぎるのでは。

市民環境部長 要件を緩和し「要介護3以上」を「要介護2以上」とした。



井上 全国では声掛けや安否確認も行い、利用者は増加し、支援の効果が認識されている。当市では。

市民環境部長 一人暮らし高齢者や夫婦のみの高齢者世帯が増えていることを踏まえ、日常の気づきを支援につなげられるよう部局間で連携していく。

●AIオンデマンド交通について

井上 実証実験が無料で行われたが、車両の台数、運転手の確保については。

企画部長 市内のタクシー事業者3社に運行を依頼しており、今後のテスト運行期間中の稼働状況を見て、3台でよいのか判断していく。運転手の確保は各事業者にしてみようが、専属の運転手を採用した事業者もある。



井上 茅野方面への運行要望については。

企画部長 市境を越えるとなると、茅野市を含めて検討が必要。現段階の方法としては、ステーションパーク内のバス停なら双方の車両が乗り入れしているのでも、乗り換えて2市のAIオンデマンド交通を利用できる。

井上 有賀線・霧ヶ峰デマンド交通への要望への改善は。



企画部長 有賀線デマンド交通については、利用者が少なく利用しづらいとの住民意見を基に改正をし、1系統だった路線を上野、観石、後山の3系統に分割し、発着点を「有賀」バス停から「西友諏訪湖南店」まで延伸し、便数も3便から4便に増えた。あわせて霧ヶ峰デマンド交通についても停留所を4か所にし、4便に増えた。料金は市民バスポートを持っている人であれば150円。利用者は大幅増となっている。

●マイナ保険証登録解除について

井上 12月2日以降健康保険証の新規発行が停止となっている。マイナ保険証については市民の中にさまざまな不安があり、利用率は低迷したまま。政府も「期限までは保険証が使えなくなる。マイナ保険証を持っていない人、マイナンバーカードに保険証としてひもづけしていない方には、期限までには資格確認証が送られるので、安心して引き続き医療にかかれる」と「資格確認証があれば保険証と同様に使える」としている。同時に厚労省のホームページにはマイナ保険証の登録解除について書かれている。諏訪市での解除の状況は。

市民環境部長 11月25日時点で、国民健康保険では3件、後期高齢者医療保険では7件の利用登録解除の申請を受け付けている。



井上 周知はどの様に行われているか。

市民環境部長 諏訪市ホームページに掲載し、周知を図っている。

